|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

# （様式Ⅲ-1）

中央終末処理場汚泥処理施設改築事業

優先交渉権者選定基準に関する事項

中表紙

令和　　年　　月　　日

注１　提案に係るすべての書類のページ左上に、応募者番号を付してください。

注２　様式は、指定がない場合には枚数制限はありませんが、わかりやすく簡潔に記述してください。なお、添付書類は枚数に数えません。

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

# （様式Ⅲ-A-1）

|  |
| --- |
| 添付資料リスト一覧 |
| 資料番号 | 該当様式No. | 資　料　名　称 | 枚　　数 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

# （様式Ⅲ-2）

|  |
| --- |
| 汚泥処理施設の施工実績 |
| 【施工実績の記載条件】* 過去15年以内に、日本国内の公共事業で水処理能力56,000m3/日以上の規模を有する下水道終末処理場の汚泥処理施設の工事を元請として施工した実績を評価する。ただし、記載できる件数は、最大5件までとする。

|  |
| --- |
| ＜記載要領＞* 企業コンソーシアム代表企業の実績を記入してください。
* 共同企業体の実績の場合は、出資比率20％以上のものを記入してください。
* 下記で記入しない列は罫線を適宜削除して欄を大きく使っても構いません。
* 記載した業務のCORINS登録内容確認書の写しまたは施工証明書または契約書の写し・当該業務内容を確認できる仕様書等の写しを添付してください。
 |
|  | 汚泥処理設備工事１件目 | 汚泥処理設備工事２件目 | 汚泥処理設備工事３件目 | 汚泥処理設備工事４件目 | 汚泥処理設備工事５件目 |
| 企業名 |  |  |  |  |  |
| 件　名 |  |  |  |  |  |
| 発注者 |  |  |  |  |  |
| 設計場所 |  |  |  |  |  |
| 契約金額 |  |  |  |  |  |
| 契約工期 |  |  |  |  |  |
| 新設・増設 |  |  |  |  |  |
| 受注形態 | 単体・共同企業体（出資比率　　％）その他（PFI・DBO等への参画） | 単体・共同企業体（出資比率　　％）その他（PFI・DBO等への参画） | 単体・共同企業体（出資比率　　％）その他（PFI・DBO等への参画） | 単体・共同企業体（出資比率　　％）その他（PFI・DBO等への参画） | 単体・共同企業体（出資比率　　％）その他（PFI・DBO等への参画） |
| 工事概要 |  |  |  |  |  |

 |

※A4版1枚以内

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

# （様式Ⅲ-3）

|  |
| --- |
| 運転管理業務の実績 |
| 【運転管理業務実績の記載条件】・過去15年以内に、日本国内の公共事業で水処理能力10,000m3/日以上の規模を有する下水道終末処理場の運転管理・運営業務を元請として1年以上継続して履行した実績を評価する。ただし、記載できる件数は、最大5件とする。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ＜記載要領＞* 運転管理を担当する共同企業体の代表企業の実績を記入してください。
* 下記で記入しない列は罫線を適宜削除して欄を大きく使っても構いません。
* 記載した業務の契約書の写し・当該業務内容を確認できる仕様書等の写しを添付してください。
 | 企業名 |  |
|  | 運転管理・運営業務1件目 | 運転管理・運営業務2件目 | 運転管理・運営業務3件目 | 運転管理・運営業務4件目 | 運転管理・運営業務5件目 |
| 件　名 |  |  |  |  |  |
| 発注者 |  |  |  |  |  |
| 施設名 |  |  |  |  |  |
| 契約金額 |  |  |  |  |  |
| 契約期間 |  |  |  |  |  |
| 委託概要 |  |  |  |  |  |

 |

※A4版1枚以内

※契約期間や契約金額が異なっても、同一施設、同一委託概要であれば１件と評価する。

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

# （様式Ⅲ-4）

|  |
| --- |
| 市内企業の参画（構成員・協力企業）に関する提案 |
| ＜記載要領＞1. 構成員の中の地元企業の名称を記載ください。

ただし、地元企業が構成員として３者以上参画する場合は同一評価とします。1. 調査・設計・施工・運転管理運営において、地元企業の協力企業としての活用の予定がある場合は下表の該当箇所に○を記入してください。

・記載欄

|  |  |
| --- | --- |
| 該当に「○」 | 項目 |
|  | 調査 |
|  | 設計 |
|  | 施工 |
|  | 運転管理運営 |

1. 地元企業を協力企業として活用の予定がある場合、具体的な内容（発注内容・企業名称・発注予定数量・金額）を記載してください。また、協力企業の押印のある証明書を添付ください。

・A4版2枚以内で記述してください。 |

※A4版2枚以内

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

# （様式Ⅲ-5）

|  |
| --- |
| 安定的な汚泥処理（受入可能汚泥量）に寄与する提案 |
| ＜記載要領＞1. 改築汚泥処理施設による、北部終末処理場からの汚泥受入可能量を記載してください。

※北部終末処理場からの搬入汚泥量は下記の計算条件に記載の数値とします。1. 改築汚泥処理施設による、和歌川終末処理場（定期修繕時等）からの汚泥受入可能量を記載してください。

※和歌川終末処理場からの搬入汚泥量は下記の計算条件に記載の数値とします。・記載欄

|  |  |
| --- | --- |
| 北部終末処理場からの汚泥受入可能量 | ●●wt-t/日 |
| 和歌川終末処理場（定期修繕時等）からの汚泥受入可能量 | ●●wt-t/日 |

・受入可能汚泥量の算出は、「施設整備計画図面集・計算書類」に収録している計算書と整合させると共に、その内容が確認できるよう計算書のページ等を明記してください。計算条件は以下の通りとします。・計算条件

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 処理場 | 区分 | 単位 | 値 |
|
| 和歌川 | 日平均脱水汚泥量 | wt-t /日 | 22.1 |
| 含水率 | % | 82 |
| 搬入量 | wt-t/年 | 296 |
| 北部 | 日平均脱水汚泥量 | wt-t /日 | 8.0 |
| 含水率 | % | 80 |
| 搬入量 | wt-t/年 | 1,705 |

・A4版1枚以内で記述してください。 |

※A4版1枚以内

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

# （様式Ⅲ-6）

|  |
| --- |
| 臭気対策に関する提案 |
| ＜記載要領＞1. 改築汚泥処理施設の各工程（「①処理」、「②移送」、「③貯留」、「④搬出」、「⑤返流水」）について、臭気対策の内容および工夫を具体的に記載してください。なお、①、②、③、④、⑤のどの工程の提案かを明記してください。なお、臭気対策の提案内容は、「施設整備計画図面集・計算書類」に収録している図面と整合させると共に、その内容が確認できるよう明記してください。
2. 改築汚泥処理施設の臭気監視方法（臭気測定、発生元の調査）を具体的に記載してください。なお、臭気監視方法の提案内容は、「施設整備計画図面集・計算書類」に収録している図面と整合させると共に、その内容が確認できるよう明記してください。
3. 地域住民より臭気に対しての苦情が出た場合、その具体的対応の内容を明記してください。

・A4版2枚以内で記述してください。 |

※A4版2枚以内

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

# （様式Ⅲ-7）

|  |
| --- |
| 温室効果ガスの発生抑制に寄与する提案 |
| ＜記載要領＞1. 1年当たり（運転管理期間の平均）の改築汚泥処理施設による電気、燃料の消費および汚泥処理に伴う温室効果ガス排出量を下表に記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | CO2排出量 |
| Ⅰ 電気，燃料等のエネルギーの消費に伴う温室効果ガス排出量 | ●●t-CO2/年 |
| Ⅱ 汚泥処理・処分プロセスからの温室効果ガス排出量 | ●●t-CO2/年 |
| 合計 | ●●t-CO2/年 |

・CO2排出量は、「様式Ⅲ-7-1　温室効果ガス排出量算定表」に必要事項を記入のうえ算出した年間CO2排出量を、本表に記入してください。様式Ⅲ-7-1に記入する設備は、下記条件を全て満たす設備としてください。【条件】・改築汚泥処理施設の機械設備、建築機械設備・電動機付きの設備・三相負荷の設備・1日の中での延べ稼働時間が1時間以上の設備・小数第1位を四捨五入し、整数止めとしてください。・算定表の換算係数のうち、「下水道における地球温暖化対策マニュアル　平成28年3月　環境省・国土交通省」に記載のない係数を用いる場合は、その根拠資料を添付してください。・様式Ⅲ-7-1の中央終末処理場における発生汚泥量や稼働日数の欄には、「様式Ⅲ-12 安定的な汚泥処理（汚泥場外搬出量）に寄与する提案」に応募者が記載した内容との整合性に留意して記載してください。・廃熱を利用した発電を行う改築汚泥処理施設の場合、発電による電気量を様式Ⅲ-7-1に記入し、CO2削減量を算定してください。・A4版1枚以内で記述してください。1. 公共下水道事業で企業コンソーシアム代表企業の工事実績における温室効果ガスを削減した具体的成果を下記の通り記載ください。

・削減目標の有無とその結果・削減量と削減割合・以上を証明する書類の添付 |

※A4版1枚以内

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

# （様式Ⅲ-8）

|  |
| --- |
| 既存汚泥処理からの切替方法に関する提案 |
| ＜記載要領＞1. 改築汚泥処理施設の建設時の既存焼却炉からの切替に伴う脱水汚泥場外搬出量、汚泥の場外搬出が必要な日数および場外搬出汚泥濃度を記載してください。

・記載欄

|  |  |
| --- | --- |
| 既存焼却炉からの切替に伴う脱水汚泥場外搬出量 | ●●wt-t |
| 汚泥の場外搬出が必要な日数 | ●●日 |
| 場外搬出汚泥濃度 | ●●(%) |

・汚泥場外搬出量の算出は、「施設整備計画図面集・計算書類」に収録している計算書と整合させると共に、その内容が確認できるよう計画書のページ等を明記してください。計算条件は以下の通りとします。・計算条件（発生汚泥量）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　 | 項目 | 単位 | R07 | R08 | R09 |
| 中央終末処理場 | 汚水量 | 日平均 | m3/日 | 37,079 | 36,989 | 36,900 |
| 濃縮汚泥量 | 日平均 | wt-t/日 | 244.9  | 244.9  | 243.4  |
| 濃縮汚泥濃度 | 日平均 | (%) | 1.8  | 1.8  | 1.8 |

・A4版1枚以内で記述してください。 |

※A4版1枚以内

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

# （様式Ⅲ-9）

|  |
| --- |
| 運転管理の体制に関する提案 |
| ＜記載要領＞・運転管理業務の常時と緊急時の体制について、組織図と共に記載してください。1. 常時体制に基づく運転管理・保守点検の実施方針を具体的に記載してください。
2. 下記の緊急事態を想定した対応方法を具体的に記載してください。

①台風や集中豪雨等により被害が発生する場合②震災・事故等により被害が発生する場合・A4版2枚以内で記述してください。 |

※A4版2枚以内

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

# （様式Ⅲ-10）

|  |
| --- |
| 人材育成に寄与する提案 |
| ＜記載要領＞1. 運転管理業務のマニュアル整備について、マニュアルに記載する概要を記載してください。
2. 運転管理業務の職員研修について、研修内容を記載してください

・A4版2枚以内で記述してください。 |

※A4版2枚以内

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

# （様式Ⅲ-11）

|  |
| --- |
| 保守点検・修繕に関する提案 |
| ＜記載要領＞1. 改築泥処理施設の点検・調査計画の頻度(日次、月次、年次)及び内容を具体的に記載してください。
2. 改築泥処理施設の修繕実施計画の実施年度及び内容を具体的に記載してください。

・上記について、裏付けとなる検討書や参考となる資料等がある場合には、添付資料リスト（様式Ⅲ-A-1）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。・なお、添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、必ず本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。・A4版2枚以内で記述してください。 |

※A4版2枚以内

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

# （様式Ⅲ-12）

|  |
| --- |
| 安定的な汚泥処理（汚泥場外搬出量）に寄与する提案 |
| ＜記載要領＞1. 改築汚泥処理施設の運転開始後における1年当たり（運転管理期間の平均）の改築汚泥処理施設の定期整備時の脱水汚泥場外搬出量、運転日数、定期整備に伴う停止日数および場外搬出汚泥濃度を下表に記載してください。

・記載欄

|  |  |
| --- | --- |
| 定期整備時の脱水汚泥場外搬出量 | ●●wt-t/年 |
| 運転日数 | ●●日 |
| 定期整備に伴う停止日数 | ●●日 |
| 場外搬出汚泥濃度 | ●●(%) |

・汚泥場外搬出量の算出は、「施設整備計画図面集・計算書類」に収録している計算書と整合させると共に、その内容が確認できるよう明記してください。計算条件は以下の通りとします。・計算条件（発生汚泥量）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 　 | 項目 | 単位 | R08 | R09 |
| 中央終末処理場 | 汚水量 | 日平均 | m3/日 | 36,989 | 36,900 |
| 濃縮汚泥量 | 日平均 | wt-t/日 | 244.9  | 243.4  |
| 濃縮汚泥濃度 | 日平均 | (%) | 1.8  | 1.8 |

・A4版1枚以内で記述してください。 |

※A4版1枚以内

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

# （様式Ⅲ-13）

|  |
| --- |
| 安定的な汚泥処理（場外処分先の再生利用状況）に寄与する提案 |
| ＜記載要領＞1. 脱水汚泥の運搬等業務（和歌川終末処理場が受入不可の場合）において、応募者が提案する場外処分先で、下水汚泥を再生資源化する場合は、再生資源化施設の概要（下記内容）を記載してください。

　・下水汚泥再生資源の形態（燃料化、堆肥化　等）　・下水汚泥再生資源化施設の処理工程1. 再生利用資源化施設を有する場合で、下水汚泥の再生利用資源化の実績がある場合は、下水汚泥の再生利用の状況を記載してください。

　・下水汚泥再生資源の利用先（販売先）　・下水汚泥再生資源の利用量（販売量）・上記について、裏付けとなる検討書や参考となる資料等がある場合には、添付資料リスト（様式Ⅲ-A-1）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。・なお、添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、必ず本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。・A4版2枚以内で記述してください。 |

※A4版2枚以内

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

# （様式Ⅲ-14）

|  |
| --- |
| その他の提案 |
| ＜記載要領＞1. 様式Ⅲ-2～Ⅲ-13迄に記載した内容以外で、地域に貢献できる効果的な提案がある場合は、内容を具体的に記載してください。

・上記について、裏付けとなる検討書や参考となる資料等がある場合には、添付資料リスト（様式Ⅲ-A-1）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。・なお、添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、必ず本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。・提案数が複数ある場合は、1つめの提案には表題に【提案1】、2つめの提案には【提案2】などと、項番を記載すること。・A4版2枚以内で記述してください。 |

※A4版2枚以内